

# 避難行動判定フローを事前にチェックして 災害時に備えよう！

「自らの命は自らが守る」という意識をもって【自宅の災害リスク】と【とるべき行動】を確認しましょう。

ポイント  
**01** 「避難」とは「難」をさけることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。

ポイント  
**02** 避難先は小中学校などの町が指定する避難所だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

必ずやってみましょう

## あなたがとるべき避難行動は？ 避難行動判定フロー

自宅がある場所は安全ですか？

はい

避難不要です。

いいえ

災害の危険があるので、**原則として**自宅以外に避難が必要です。

例外も  
あります

※浸水の危険があっても、次の3つすべてを満たす場合は、自宅に留まり安全確保をすることも可能です

- ①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
- ②浸水する高さよりも高いところにある
- ③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などのそなえがある。

安全な場所に住んでいる親戚や知人はいますか？

はい

安全な親戚や知人宅に避難しましょう。  
(日頃から相談しておきましょう)

いいえ

避難所に避難しましょう  
また、どうしても車中泊を選択する場合、  
※エコノミークラス症候群(別紙)、一酸化炭素(Co)中毒には注意が必要！

車中泊

- ・健康広場
  - ・須恵第1小学校
  - ・須恵第2小学校
  - ・須恵第3小学校
  - ・アザレア幼児園駐車場
  - ・須恵中学校
- 上記グラウンドなどを開放します。

## 避難場所に避難する際に気を付けることは？

大雨が降っているときに避難するのは危険です。風雨が強まる前に避難しましょう。また、避難所に持っていく物は事前に確認しておきましょう。

(マスク、消毒液、体温計、食料、飲み物、常備薬など)